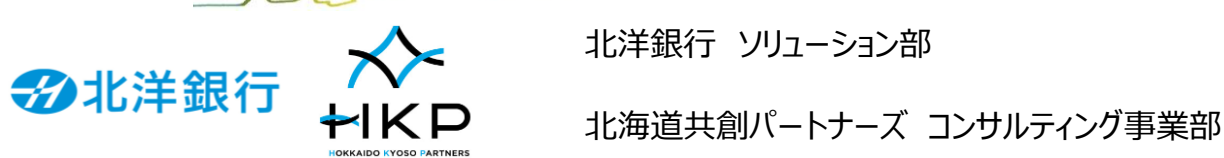


株式会社堀口組さま サステナビリティ経営への取り組み



堀口組様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。
環境面においては、CO2排出量の可視化をすすめる体制を整備するとともに、EV車両や充電スタンドの追加導入、ICT建機への入替をすすめています。
また、社会面や経済面においては、DX支援室の設置による社内DXの推進、ICT建機を活用した施工効率化をすすめることで、時間外の削減、生産性の向上につながっています。
これらの取り組みにより、今後もさらなるポジティブインパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とインパクトへの取り組み

環境：脱炭素社会実現への貢献

- 2024年度は、省エネ性能の高いパワーショベルなどの建設機械を導入し、施工時のCO2排出量削減に努めました。また、電気自動車の充電スタンドの増設や、本社屋へのソーラーパネル設置をすすめました。
- 今年度より、CO2排出量の可視化にむけた社内体制の整備に取り組んでいます。早期に可視化を実施のうえ、削減の取り組みをすすめてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	K P I	目標		実績
		達成時期	数値等	
ICT建機の導入やEV車両の追加導入および充電スタンドの設置等によるGHG排出量の削減強化	CO2排出量の可視化	2026年3月期	可視化	未実施
	CO2排出量の削減(2026年4月から)	毎年	1%以上	-

社会：従業員ウェルビーイングの実現

- 2024年度は、資格取得に関する受験料や講習会費用の支給など、人材への投資を行うことで、新たに2名が2級土木施工管理技術士、3名が2級建設機械施工管理技士の資格取得となりました。
- あわせて、DXルーム(DX支援室)による現場事務負担の軽減を行い、時間外労働の大幅削減にもつながりました。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	K P I	目標		実績
		達成時期	数値等	
段階的なオペレーションの効率化を図り、労働環境の改善を図る	1級・2級土木施工管理技術士および1・2級建設機械施工管理技士の増加	2028年3月期	10名	5名増加
	一人工当たり時間外労働時間の削減	2028年3月期	10%以上	89.7%削減

経済：持続可能なインフラ整備への貢献

- 2024年度は、除雪業務のオペレーション見直し、ICTの活用に加え、留萌管内の降雪量減少もあり、大幅な時間外労働の削減となりました。
- 引き続き、ICT活用等による効率化をすすめるとともに、除雪関連機械への積極的な設備投資により、大雪時に応援派遣可能な機械を常備し、ステークホルダーと連携した除雪業務体制を構築することで、地域のインフラ整備に貢献してまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	K P I	目標		実績
		達成時期	数値等	
AIによる積雪量自動計測システムの開発等による除雪業務の効率化及び生産性向上を通じた除雪業務の拡充	除雪事業における一人工あたり時間外労働時間の削減	2028年3月期	10%以上	42.2%削減
	除雪事業における他社への応援派遣先数	2028年3月期	3社以上	実績なし

